

2008年8月5日又一9月21日目

催/渋谷区立松濤美術館、東京新聞

開館時間/午前9時~午後5時(ただし、入館は午後4時30分まで)

休館 日/8月11日(月)、18日(月)、25日(月)、9月1日(月)、8日(月)、16日(火)入館 料/一般 300円(240円)・小中学生 100円(80円)
※()内は団体10名以上。60歳以上の方および障害者の方は無料。毎週土曜日は小中学生無料。

講演会/8月30日(土)午後2時より「物語を語る絵」 講師 松居 直 (福音館書店相談役、日本国際児童図書評議会会長、

The Shoto Museum of Art

### 生誕100年記念

# けとばし山のおてんば画家

# 大道あや展

大道あやは1909年、広島県の飯室村油木(現在は広島市安佐北区安佐町大字飯室) に生まれ育ち、第二次大戦を経て、61歳になるまで広島で暮らしました。母(丸木スマ)・兄(丸木位里)ともに画家でしたが、あやが絵筆をとったのは60歳のときであり、さまざまな苦難のすえ生きる意欲を失っていたときのことでした。しかしその画面は生命の輝きにあふれ、ユーモラスで愛すべき動物や植物や虫が主人公として大画面いっぱいに輝かしい色彩で描かれています。自分がけとばせばできるほど小さな山だからと名付けた「けとばし山」のふもとに居を構え、畑仕事や草取りをしながら日本画や絵本を制作し、いのちあるものの生きる歓びを高らかに謳いあげてきました。

本展は、2009 年に迎える生誕 100 年を記念して開催する初の本格的回顧展です。沖縄・佐喜真美術館所蔵の院展や女流画家協会展に入選した日本画作品をはじめ、『こえどまつり』(世界絵本原画展優良賞) などの絵本原画を中心に、多彩な資料もあわせて約 140 点で構成します。生きることを真摯に受け止め、その輝きの一瞬一瞬を描いた自由な創作活動の原点をさぐります。

#### 【講演会】

□8月30日(土) 午後2時より 「物語を語る絵」

講師:松居 直 (福音館書店相談役、日本国際児童図書評議会会長、 NPOブックスタート理事長)

#### 「絵本のよみきかせ

□9月13日(土) 午後2時より (1時間程度) 大道あやの作品の中から、薬 番によるよみきかせを おこないます。

#### 【美術相談

□8月24日(日) 午後2時~4時 講師: 林 美紀子(木版画ほか)

□9月20日(土) 午後2時~4時 講師: 舟橋 淳司(水彩画ほか)

#### 【美術映画会

□8月9日(土) 午後2時より 世界絵本箱シリーズ『ハロルドまほうのくにへ』 『まほうつかいのノナばあさん』

□9月14日(日) 午後2時より 世界・美の旅シリーズ 『フェルメール』 『ロートレック』

#### 【ギャラリートーク】

□8月14日(木)、9月6日(土) 各日午後2時より 担当学芸員

#### 【次回展予告】

**池口史子展** 一静寂の次一 □10月7日(火)~11月24日(月)



## 渋谷区立松濤美術館

The Shoto Museum of Art 〒150-0046 東京都渋谷区松濤2-14-14 TEL 03-3465-9421 http://www.city.shibuya.tokyo.jp/ 〈交诵案内〉

渋谷駅下車 徒歩 15 分 京王井の頭線 神泉駅下車 徒歩 5 分



《軍鶏》1980年 紙本着彩



絵本『モモルのびつくりばこ』(小峰書店)より 1978年 紙本着彩



絵本『たろうとはなこ』(福音館書店) 1987年



4ページお話絵本《へびのはなし》 (月刊『音楽広場』1993年10月 クレヨンハウス)より 紙本着彩



《猫》制作年不詳 陶製人形



《マイエンフェルトの鈴音》1976年 紙本着彩